

学校だより



# こおりやま

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskoriyama/>

鈴鹿市立郡山小学校  
発行 校長 松岡 宏樹  
令和7年11月4日  
No. 14

## 4校交流会

10月29日（水）、天栄中学校区の5年生が郡山小学校に集まって「天栄中学校区4校交流会」を実施しました。この行事は、天栄中学校区の小学校4校の5年生児童が、将来、天栄中に進学し仲間となる他校の子どもたちと接し、集団行動を学びながら互いを認め合い協力して活動する楽しさを学ぶために毎年行っています。

### 【目的】

他校の子どもたちと仲良く、お互いを認め合い、協力して活動する楽しさを学ぶ。  
交流会の活動で、約束や時間を守り、集団として正しい行動をとることを学ぶ。

司会は、郡山小学校

円になって自己紹介



4校一緒にレクリエーション



マイバラードを歌いました

みんなで、よさこい

近くの友だちと円になって踊りました



最後は4校全員で集合写真





## リーディング DX スクール事業について



LDX の HP

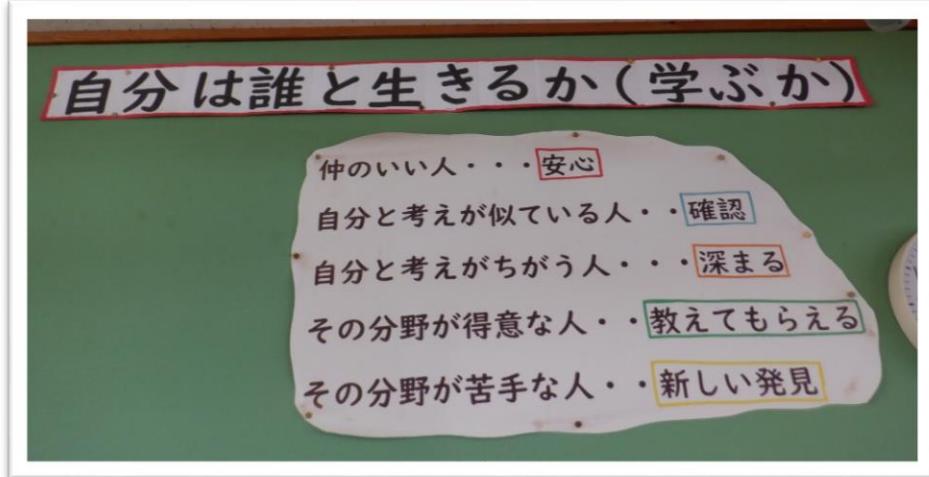
リーディング DX スクール事業(以下 LDX)については文部科学省にホームページがあります。そこで LDX はどのようなことを目指すかが、以下のように書かれています

児童生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

さて、「『個別最適な学びと協働的な学びの一体化』って、授業がどのように変わるの?」と想像がつかないかもしれません。そこで、今回は教室の掲示物を使って、授業の一部分を紹介します。

これは、6年生の黒板の上に掲示しています。授業の中で、子どもたちは、一緒に課題に取り組む相手を自由に選択することができます。

でも、自由に選択するとなると仲の良い友達とばかりといっしょになるかもしれません。そこで、「どのような目的で、どのような相手を選択するか」を上の写真のように子どもたちに指導しています。



「似ている考えに触れて、自分の考えがどうだったかを確認できる」

「違う考えに触れて、自分の考え方を深まる」

「得意な分野は、他の人に教える、説明する」(そうすることで、もっと自分の理解が深まる)

「苦手な分野を通して、新しい発見がある」(できる自分、頑張れる自分に気づく)

このような視点で、お家でも色々と子どもたちに投げかけてみてください。子どもたちの思考力が伸びてくると思います。

## 令和8年度 天栄小学校開校に向けての工事の様子

スクールバスの昇降場所の工事がかなり進んでいます。10月末の工事で、アスファルトを敷き、白線を引き、フェンスも設置しました。スクールバス4台が、校舎の西側の門から入ってきて、校舎の南側に並びます。

